

防ごう、勝手な仮置場

道路等への勝手なごみ出しは、消防車や救急車等の緊急車両やごみ収集車の通行の妨げとなります。また、分別がされていないため、悪臭や火災の原因にもなります。災害ごみは市が指定する仮置場に出しましょう。



日頃からやっておきたい対策

✓ 7日分の簡易トイレ、携帯トイレの備蓄

災害時には断水や下水配管の損傷により家庭のトイレが使えなくなることがあります。もしもの時に備えて簡易トイレ・携帯トイレを備蓄しましょう。



✓ 家具の転倒防止と身の安全

家具や家電製品を壁や天井に固定しておく、災害時に家具等の破損を防ぎ、ごみを減らすことにつながります。また、身を守ることもできます。



✓ 使用しなくなった家具や家電製品は早めに処分しましょう

普段から処分しておくことが災害ごみを減らすことにつながります。

災害時の情報発信

災害発生直後は、避難所での掲示、防災行政無線や広報紙でも情報発信を行います。次の方法でも発信します。普段からスマートフォンやタブレットを使って事前の登録やフォローを行っておくと、いざというときに役立ちます。

LINE アカウント

@fuchu_city

X

@fuchu_tokyo

ホームページ

<https://www.city.fuchu.tokyo.jp>

府中市
公式



災害ごみの処理については「府中市災害廃棄物処理計画」(令和8年1月発行)に定めています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

府中市災害廃棄物処理計画



発行 府中市 生活環境部資源循環推進課
住所 〒183-8703 東京都府中市宮西町2丁目24番地

電話 042-335-4400 (直通)
メール risaikuru01@city.fuchu.tokyo.jp

令和8年2月発行

府中市 災害時のごみ出し ガイドブック

出し方 分別



府中市の
リサイクルマスコット
リサちゃん



令和2年7月豪雨 熊本県八代市仮置場
出典「環境省フォトチャンネル」

災害時も
ごみは分別!



地震や水害の後には、いつものごみに加え、大量の「災害ごみ」が発生します。復興は、まずごみを片づけることから始まります。そして、災害時もごみの分別が大切です。東日本大震災では被災地域の努力により、災害ごみの8割以上が再利用されました。いざという時に備え、このガイドブックを身近な場所に置き、普段から確認しておきましょう。

生活ごみ

災害時においても生活をしていると出るごみ

- 燃やすごみ
- 燃やさないごみ
- 携帯トイレ・簡易トイレ
- おむつ
- 資源物



災害ごみ

災害によって発生した粗大ごみ、損壊した家や建物から発生する木くずやコンクリート

- 片付けごみ
- 損壊家屋の解体廃棄物



出し方

生活ごみ



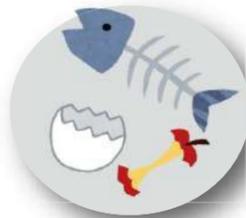
排出は、**普段の排出場所と同じ**です。
 戸建住宅は自宅前、集合住宅は決められた集積場所に出しましょう。
収集再開日は、**発災後3日以内を目安にお知らせ**します。

分別

— 分別品目と排出時の注意点 —

① 燃やすごみ

生ごみ等が含まれるため、**優先的に収集を再開**します。
壊れた冷蔵庫の中身は、**燃やすごみ**として出します。



生ごみ



壊れた冷蔵庫の中身

② 燃やさないごみ・資源物

燃やすごみの処理を優先するため、**一時的に収集を停止**します。市から案内があるまでしばらく**自宅で保管**します。



資源物

③ 携帯トイレ・簡易トイレ、おむつ

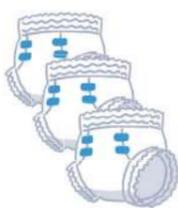
生活ごみとして収集します。**他のごみと混ぜない**てください。
 排出時は、**中の空気を抜いて、口を縛ります**。



簡易トイレ



携帯トイレ



おむつ



中の空気を抜きます！

出し方

災害ごみ



令和4年8月3日からの大雨
新潟県関川村 丸山公園仮置場
出典 「環境省フォトチャンネル」

排出場所は、**市が設置する仮置場**です。
 発災**3日後**を目安に**排出場所をお知らせ**します。**分別**してから仮置場に持ち込みます。

分別

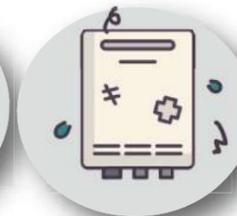
— 分別品目例と仮置場への持ち込み方法 —

災害時も分別が大切です。復旧・復興のスピードが早くなります。
 分別品目は災害によって変わります。
発災3日後を目安に**分別品目を市からお知らせ**します。

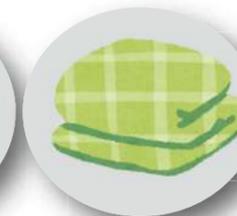
<分別例>



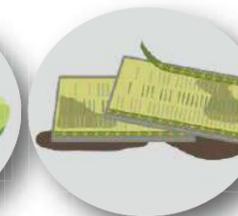
可燃系粗大ごみ



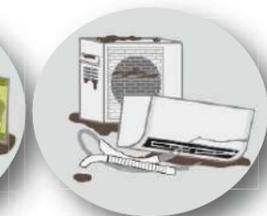
不燃系粗大ごみ



布団



畳



廃家電

仮置場への持ち込み方法

仮置場は**一方通行**です。
品目別に荷下ろしを行います。
 車や台車で持ち込む場合は、**積み込む段階で分別**します。積込方法は、



降ろす順番が **①→②→③→④→⑤** の場合、
 車に積み込む順番は **⑤→④→③→②→①** となります。
 これにより荷下ろし時間が短縮され、渋滞回避につながります。

仮置場イメージ